

## ①相馬小高神社（そうまおだかじんじゃ）

1326年相馬孫五郎重胤が小高に城を築き、御神体を小高城内に祀ったのが小高神社の始まり。

境内には、雷神社・奥の院・天満宮・棚機神社など多数祀られている。

初詣には多くの参拝者で賑わう。また、境内は桜の名所であり、国指定重要無形民俗文化財相馬野馬追第3日目の野馬懸の祭場地である。



## ②貴船神社（きぶねじんじゃ）

相馬孫五郎重胤が1323年下総国より下向された以前から存する古社で、祭神は風雨の神である。

毎年1月中旬に火伏祭りが行われ、厄年の男たちが神輿を担ぎ街を練り歩く。

